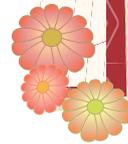




きこやまべ

皆様のご多幸をお祈りします

2021年1月1日現在	
世帯数	: 5,392戸
男	: 5,792人
女	: 6,134人
計	: 11,926人



令和2年度は、新型コロナウイルスの流行で、里山辺公民館活動、町会活動ともに大きな影響を受ける事になりました。4月上旬「緊急事態宣言」が発令されました。小中学校は4月9日から5月6日まで休校が決定。市の施設も休館となり、地区及び町会単位での集まりも休止で、日常生活でコロナ感染対策が求められました。感染防止のため3密をさける事やマスクの着用、手洗い、うがいの励行が必要とされました。

里山辺公民館事業計画のスポーツ事業で、5月31日のソフトボール・ソフトバレーボール大会、8月23日の野球大会、10月18日の大運動会、11月15日の卓球・ソフトボール大会が中止となりました。文化事業では11月7・8日の文化祭・福祉ふれあいフェスティバルを取り止めました。



薄町町会お船修復 清祇い神事

内レクリエーション会、敬老祝賀会、10月の一日バス旅行を中止しました。また5月の須々岐水神社例大祭は神事のみ行い、お船の曳行は無しとなり、静かなお祭りとなりました。12月末現在新型コロナウイルスは猛威を振るっており、都市部中心に第三波の真只中です。令和3年もまだまだコロナウイルスのお付き合いが続きそうです。松本も注意ですよ!!

町内公民館長会
会長 小幡 政義

わが町紹介

●新井●
●楽しく
●そして健康に
●スポーツ吹矢



一吹入魂!

コロナ感染拡大で地域各町会での催しや行事などが中止になっていきます。町内スポーツ吹矢クラブでは感染に注意し、入館時の検温とアルコール消毒を実施、部屋のガラス戸を開け、風通しを良くし、コロナに負けない健康な身体づくりを月2回、第2第4火曜日、朝9時より2時間実施します。

スポーツ吹矢は一人6回戦吹矢を飛ばす楽しいスポーツです。その特徴は、「腹式呼吸」を取り入れた「スポーツ吹矢式呼吸」を最大限に行うた

めの基本動作があること、そしてスポーツ吹矢の根幹を成す型には健康を意識した「心技練磨」があることです。これは極意といっても過言ではありません。「礼に始まり礼に終わる」基本動作を実践し体に活力をもたらします。

公民館を使って楽しく活動することが、住民の健康につながっていると日々感じています。

新井町会公民館長
柿澤 英二

松本市

成人式延期決まる

1月10日(日)に開催を予定していた令和3年松本市成人式は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、5月9日(日)へ延期となりました。木々の緑が鮮やかな新緑の季節に晴れやかな成人式が行われることをお祈り申し上げます。

こんな発見ありました!



皆で探してみてください

おやっ!?この岩は里山辺のとある所にある大きな岩。鬼滅の刃に出てくる大岩にそっくりです。

大きな壘の門松現われる
高さ2021mmのゲン担ぎもの。兔川寺の花岡壘店の渾身の作です!



壘の門松



年末の夜空に想いを込めて
12月27日夜に打ち上がった悪疫退散の願いの花火。



針塚古墳の夜空に華やかに

12/12

まんまる餅づくり体験

杵と臼を使った昔ながらのお餅つき。つきたてのお餅を丸く包んで、かわいくなりました。



12/26

親子しめ縄づくり教室

お正月の松飾りづくり。子どもが一生懸命に藁をよる姿が印象的。



新春初ウォーク

1/5

週一ウォークの新年一発目。三社（千鹿頭神社、八坂神社、須々岐水神社）詣でを行いました。



八坂神社しめ縄づくり

12月24日、八坂神社の本殿拝殿として鳥居等の新年しめ縄作りを氏子総代会（会長新井勝由さん）が行いました。

なかでも、鳥居のしめ縄は会長中心に数人で呼吸を合わせ、太さ30センチ程に見事に仕上げ、会長は「来年は皆様の無病息災やコロナ終息を願い、明るい年に」と話されました。



八坂神社 鳥居のしめ縄

館報編集委員 渡邊 昇

知る知るやまべ探検隊

郷土のやまべを知ろう

里山辺地区文化財等全調査集（平成30年3月1日発行）によると、里山辺地区には有形・無形の文化財が500前後存在します。文化財を郷土の歴史を語る教材として、地域の小・中学生と地域の方がともに学び合える機会ができませんのか。そこで初心でワクワクして学ぶ本講座が誕生しました。

第1回目(12/19)は「山辺の伝統行事」と題して三九郎、ほんぼん、青山様、こと八日について、山辺歴史研究会の講師の皆さんにそのいわれを紐解いてもらいました。伝統行事のルーツをたどれば地域の道祖神信仰にあるといわれます。道祖神信仰は江戸時代後期に多くの行事に根つき、五穀豊穡や家内安全を祈願する思いで催行されています。悪い神が人々に厄災をもたらすのを村境で守る塞(さい)の神である道祖神の存在が、人々の心のよりどころであったからと思われる。



郷土の文化に興味津々

このように普段何気なく触れているものや景色から地域の成り立ちや人々の思いを知る中で、今を生きる私たちの郷土への思いが膨らめばと思うところです。

まちづくり協議会 Twitterをぜひみて下さい!



◆今後の主な公民館事業の日程
2月6日 山辺地区立志式

◆松本市スポーツ協会 功労表彰
里山辺地区体育協会の会員として地区内のスポーツ振興に功績のあった3名の方に精励表彰が授与されました。
同協会理事長 松尾 衛
同協会会長 大嶋 康弘
同協会員 袁島 太郎

宝くじの助成金で整備

— 松本市里山辺林公民館 —

これまでの建物は、建築後60年を経過し、老朽化によって各所に不具合が見られたうえに、耐震性に著しく乏しいという問題がありました。

このたび、一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業・コミュニティ助成事業により、改築いたしました。600人を超える林町会の住民自治・防災・福祉・社会教育など、さまざまな活動の拠点として、今後、地域活性化に大いに貢献する施設として、期待されます。

事業概要

- 事業助成
 - 一般財団法人 自治総合センター
 - コミュニティ助成事業(コミュニティセンター事業)
 - 助成額 15,000,000円
- 事業費 58,300,000円
- 建物概要
 - 木造平屋建て 建築面積225.77㎡
 - バリアフリー化を実現
 - スロープ設置 段差解消
 - 多目的トイレ設置 等
 - 耐震基準以上の強度を確保



竣工間近の松本市里山辺林公民館 (北側より撮影、令和2年12月)